

江戸川 高等学校 令和5年度（1学年用） 教科 芸術 科目 書道 I

教科：芸術 科目：書道 I 単位数： 単位 2

対象学年組：第 1 学年 1 組～ 6 組

使用教科書：（『書道 I』 東京書籍（2 | 東書 | 書 I 7 0 1）、『硬筆レッスン帳』教育図書）

教科 芸術 の目標： 芸術の幅広い活動を通して芸術を愛好する心情を育て感性を高めると共に生活や社会の中の芸術文化と関わりながら豊かな情操を培う。

【知識及び技能】芸術に関する各科目の特質を理解すると共に、意図に基づいて表現するための知識や技術を身に付けるよう！

【思考力、判断力、表現力等】創造的な表現を工夫したり、芸術のよさや美しさを深く味わったりすることができるようにする。

【学びに向かう力、人間性等】生涯にわたり芸術を愛好する心情を育み、感性を高め、心豊かな生活や社会を創造する態度を養い、豊かな

科目 書道 I の目標：

【知識及び技能】	【思考力、判断力、表現力等】	【学びに向かう力、人間性等】
小中学校国語科書写を基礎として書写能力の向上を図り、鑑賞能力や伝統文化への理解を深める。更に書表現の方法や形式、多様性について理解し、基礎的な技能を身に付けるようにする。	書に親しみ、幅広い学習活動を通して、自ら思考・判断することで、書の伝統と文化の意味や価値を考え、書美の味わいを感じ取ることができるようにする。	書に親しみ、幅広い学習活動を通して、主体的・継続的に学びに向かう姿勢を養い、生涯にわたり書を愛好する心情を育てる。

単元の具体的な指導目標	指導項目・内容	表現			鑑賞	評価規準	知	思	態	配当 時数
		漢 仮	漢	仮						
単元…概説と導入 【知識及び技能】 用具用材の使用法を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 適切な執筆法や用具を選択している。 【学びに向かう力、人間性等】	・中学校書写の復習と確認。 ・用具・用材の使用法。 ・漢字の成立と変遷。 ・古典の学習法と拓本。	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・用具用材の名称と使い方を理解している。 ・筆を正しい執筆法で持っている。 ・【思考力、判断力、表現力等】 ・紙のサイズを判断して紙を折り、適切な大き きで書くことができる。 ・文字を整えて書けるように工夫している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	5
単元…漢字の書・楷書の導入 【知識及び技能】 臨書の意義を理解し、実践できる。 【思考力、判断力、表現力等】 落款を正しく理解し書ける。 【学びに向かう力、人間性等】 臨書をもとに氏名の筆書きにも挑	・古典の中にみられる基本点画を練習。 ・形臨、背臨、意臨。 ・範書を参考に氏名を書く。	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・紙のサイズを判断して紙を折り、適切な大き きで書くことができる。 ・形臨、背臨、意臨を区別している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	3
単元…楷書・『九成宮醜泉銘』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の確認と復習。 ・半紙の折り方など（2、4、6字書き用）。 ・『九成宮醜泉銘』と背勢。 ・欧陽詢と『補江総白狼伝』。	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・背勢を理解し、適切に表現している。 ・分間空白を理解し、適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。	○	○	○	3
単元…楷書・『孔子廟堂碑』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の確認と復習。 ・半紙の折り方など（2、4、6字書き用）。 ・『孔子廟堂碑』と向勢。 ・虞世南と「天下の孤本」（拓本）。	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・基本点画（起筆）を正しく書いている。 ・基本点画（収筆）を正しく書いている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・向勢を理解し、適切に表現している。 ・文字の左右の大きさの違いや粗密を理解し、適切に表現している。 【学びに向かう力、人間性等】	○	○	○	3
単元…楷書・『雁塔聖教序』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の確認と復習。 ・半紙の折り方など（2、4、6字書き用）。 ・『雁塔聖教序』と俯仰法。 ・褚遂良と玄奘三蔵法師。	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・俯仰法の起筆を書き分けられている。 ・抑揚のある軽快な筆使いができる。 【思考力、判断力、表現力等】 ・藏鋒と露鋒が区別できる。・余白の美を表現しようとして いる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・実技のための準備をして授業に臨んでいる。 ・古典の背景を理解しよう	○	○	○	3
単元…楷書・『自書告身』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の確認と復習。 ・半紙の折り方など（2、4、6字書き用）。 ・『自書告身』の顔法と明朝体。 ・顔真卿と安史の乱。 ・明の大船団派遣と世界四大発明。 ・マルコポーロの見た「万安橋記」	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・蚕頭燕美の「はね」を正しく書ける。 ・蚕頭燕尾の「右払い」を正しく書ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・横画を細く縦画が太い力強い表現をしている。 ・抑揚の差が激しい文字をバランス良く半紙に表現できる。	○	○	○	3
単元…楷書・『牛嶽造像記』 【知識及び技能】 楷書の古典を正確に臨書し、その背景を理解している。 【思考力、判断力、表現力等】 楷書の古典を比較し、その特性を理解して表現、臨書している。 【学びに向かう力、人間性等】	・基本点画の確認と復習。 ・半紙の折り方など（2、4、6字書き用）。 ・『牛嶽造像記』と方勢。 ・方勢と円勢。 ・側筆と直筆。 ・『鄭義下碑』と円勢。	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・方筆を理解し、直線的で右上がりに書ける。 ・方筆を理解し、多彩な点画を書ける。 【思考力、判断力、表現力等】 ・方勢と円勢の違いを理解し、表現できる。 【学びに向かう力、人間性等】 ・用具を正しく準備している。	○	○	○	3
単元…文化祭作品の創作活動。 【知識及び技能】 これまで学んだ臨書作品をもとに創作作品を完成させることができる。 【思考力、判断力、表現力等】 古典に立脚した作品でありながら、自身の個性を表現しようとして	・これまでに習得した臨書の復習。 ・半紙以外の寸法の紙を用いた作品制作。 ・細字などを含めた多様な表現。 ・常用漢字、旧字体、書写体、異体字などの適切な使い分け。	○	○	○	○	【知識及び技能】 ・古典臨書によって培った表現を実践的に使用できる。 ・創作をする上での文学的知識を持っている。 【思考力、判断力、表現力等】 ・創作に向けた題材を判断・選択できている。 ・用具用材を効果的に使用することがで	○	○	○	3

